

令和8年度 シラバス 【保健体育】

科目名	単位数	学年	使用教科書	使用副教材
保健	1	2	現代高等保健体育	現代高等保健体育ノート
◇科目の概要と目標				
保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。				
◇科目の観点別評価の目標				
知識・技能(商業は知識・技術)		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。		健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。		生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
月	4月	5月	6月	7月
科目名	単元3(1~3)	単元3(4~6)	単元3(7~8)	単元3(9~10)
保健	・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択	・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康	中間調査 ・中高年期と健康	・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活
知識・技能	・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・思春期の心身の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを言ったり書いたりしている。 ・受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援。	・中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに積極的に参加すること、家族や友人などとの良好な関係を築くこと、地域における交流をもつことなどが関係することについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故の	・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化することを理解している。 ・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止を含む健康安全管理が重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や
思考・判断・表現	・生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理している。	・結婚生活における健康問題や適切な意思決定と行動選択など健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりの必要性について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見付けたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明することができる。 ・心身の発達や健康状態など健康の立場から、家族計画の意義や、人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解したことをもとに、話し合ったり、ノートなどに記述	・加齢について心身の老化など健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりの必要性について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見付けたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明することができる。 ・生涯の各段階における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・労働と健康について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に活用している。 ・労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的
主体的に学習に取り組む態度	生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
月	7月	9月	10月	11月
科目名	単元4(1)	単元4(2・3)	単元4(4・5)	単元4(6・7)
保健	・大気汚染と健康	・水質汚濁・土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策	中間調査 ・ごみの処理と上下水道の整備 ・食品の安全性	・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用
知識・技能	・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に活用している。 ・健康への影響や被害を防止するためには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりすることが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・上下水道の整備、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は、自然環境や学校・地域などの社会生活における環境、及び人々の健康を守るために必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保することが重要であり、食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすことがあり、食品の安全性を確保	・食品の安全性を確保するために、食品衛生法などの法律等が制定されており、様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや、食品の製造・加工・保存・流通など、各段階での適切な管理が重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進には、適切に情報を公開、活用するなど行
思考・判断・表現	・環境と健康について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。	・人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に活用している。	・環境と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 ・食品と健康について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。	・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 ・食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、
主体的に学習に取り組む態度	環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
月	12月	1月	2月	3月 年間
科目名	単元4(8・9)	単元4(10)	学年末調査	総合評価
保健	・医療サービスとその活用 ・医療品の制度とその活用	・さまざまな保健活動や社会的対策		
知識・技能	・健康を保持増進するためには、検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し、地域の保健所や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の方策について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用している。 ・様々な保健活動や社会的対策について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し	・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方に基いた、健康に関する環境づくりが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・一人一人が健康に関心をもち、健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり、そのことが自分を含めた世界の人の健康の保持増進につながることを言ったり書いたりしている。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基いた、健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関する環境づくりと社会参加について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し	1学期単元3(1~10)、2学期単元4(1~7)、3学期単元4(8~11)の重要語句に関する問い約60点分
思考・判断・表現	・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の方策について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用している。 ・様々な保健活動や社会的対策について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し	・健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基いた、健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関する環境づくりと社会参加について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し	1学期単元3(1~10)、2学期単元4(1~7)、3学期単元4(8~11)に関する思考判断問題約40点分
主体的に学習に取り組む態度	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	調査に向けての取り組みがみられない場合に限り、評価に反映